

《社会福祉法人 仁育会 経営理念》

地域との連帯を深め信頼される社会福祉施設としての確立と、安心と安全を守るゆとりある生活支援を目指します。

《青梅療育院運営方針》

1. 利用者から安心されるサービスの提供
1. 生活の安全を守るサービスの提供
1. 要介護度に応じた適切なサービスの提供

＝ 5月の行事計画＝

- | | |
|---------------|---------------|
| 5日（金）端午の節句茶話会 | 23日（火）3階理美容 |
| 11日（木）誕生会 | 26日（金）選択食 |
| 14日（日）母の日 | |
| 16日（火）2階理美容 | 日付未定：新茶を振る舞う会 |
| 19日（金）選択食 | |

＝ 6月の行事計画＝

- | | |
|-------------|-------------|
| 5日（月）誕生会 | 27日（火）3階理美容 |
| 16日（金）選択食 | |
| 18日（日）父の日 | |
| 20日（火）2階理美容 | |
| 23日（金）選択食 | |



＝特養施設としての地域高齢者支援の必要性＝

人間の人生は旅のようなものであると言われます。どんな人も人生という旅の途上にいる訳で、高齢者がそれぞれの人生の歩みの中で、これまで歩んできた道のりの険しさ、厳しさ、楽しさを知っている人たちです。

長い旅をしてきた人たちが、それぞれ自分が歩んできた人生という荷物を持っていて、そこに何が込められているのか、感謝や努力が詰まっているのか、或いは恨みや不満というもので荷物が重たくなっているかも知れませんが、いずれにしても人生という旅の中で自分が出会い、選び取ったものの集積がその人の人生であると言われていています。

一般に高齢者と言っても人それぞれに差が出てきます。年々日本の高齢者の平均寿命が高くなってきており、総務省の統計では男性が81.5歳、女性が87.6歳という超高齢社会となってきました。その中には年齢に比較して実に若々しく見える人が多く見られます。

内閣府の意識調査によりますと、「高齢者とは何歳以上だと思えますか」との問いに対して約半数が70歳以上と答えています。そのうち約半数以上が何らかの疾病を抱え、日常生活に支障を感じていたり、長期入院となってしまう方もいます。年齢を重ねても常に元気で生活できることが最高の幸せと感謝しなければなりません。

長寿を全うすることは誰でも願いです。要介護状態になることを少しでも遅らせること、また、要介護状態になっても最後まで自分らしく生きることが出来るような社会を実現することが長寿国としての務めです。

これからますます高齢化が進んでいく中で高齢者が社会生活を可能な限り維持していくためには、自身が社会参加、生きがいづくり、健康づくりなどの活動に積極的に取り組むことによって、介護予防につながっていくこととなります。特養施設としても積極的に地域に協力して、高齢者を取り巻く地域の絆を高め、要介護者を増やさない取組みを行っていくことが求められています。

=マスクの着用について=

厚生労働省は、新型コロナウイルス感染症対策として推奨していたマスクの着用について、令和5年3月13日から個人の判断を基本とする方針を示しました。しかし老人ホームなどの高齢者福祉施設へ訪問する場合にはマスク着用を推奨しています。

当法人では、感染防止対策からも当面はこれまでと同様マスクの着用を継続していきますので、皆様のご協力をお願い致します。

お花見解禁！！

今年は桜の開花が早く、3月下旬から4月上旬にかけてお花見をしました。



青梅市議会議員選挙
不在者投票しました。



マック会??



先月のミスド会に続き
青梅療育院の中に
「マック会」なるものが
できていました！！



石焼き芋

みんな大好き焼き芋！！

寒い季節は終わったけど焼き芋はみんな大好き！！天気も良かったので利用者様にお芋を洗っていただき、出来たてアツアツを召し上がって頂きました(^o^)



ツツジ

薬王寺にツツジを観に行ってきました！！
今年はツツジの開花も早く、訪れる時期が遅かったようです(>_<)
それでも薬王寺のツツジはとても綺麗でした！

